

～今、市民の森では！～



作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
掲示許可:茅野市 生活環境課 環境保全係

昨年から一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。今年は、そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 生活環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

出会った蝶



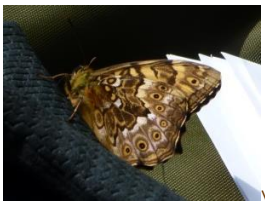
ヒメウラナミジャンメ



(馬) ツマキチョウ



ヤマキマダラヒカゲ



オオムラサキの幼虫



ルリタテハの卵

下見の時に産卵しているところを目撃。目印を付けておいて、今日、皆で観察。葉はヤマシュウ。(馬)



小なら →ガイドブック P121

千年も生きたかと思うのなら。花芽を付けたとてもやさしげな、ちょっと小ならとは思えない、やさしい葉に感動。



ブローチにいかが？



フジハムシ

ハムシも、それぞれ好みの葉があり、フジハムシはフジの葉を食べます。(悦)

動物との出会い

●やっとなんぼが現れてきました。名前はまだわかりませんが、これから昆虫の世界も、広がってくるので楽しんでもらえると思います。(吉)

シオヤトンボ♂



シオヤトンボ♀



オツネトンボ



シオヤトンボ♀



花情報

●アオダモ

幼木は良く見かけるのですが、やっと大きな木を見つけました。



●スイカズラ→ガイドブック P84

つる性の木本です。



●ミヤマザクラ→ガイドブック P70

雄しべが、パッチリまつ毛のようです。



●クサソテツ

コゴミと言われる山菜です。



森の音

●林の中に春ゼミ、カエルの声がひびいていました。(小)

(悦)

望み

「ベニバナイチヤクソウ」は必ず存在するはず！
 次回(来年)はここで発見したい。
 →ガイドブックP78
 日本タンポポをここで認識できた事がうれしかった。
 →ガイドブックP69



空に木々の葉

足元には可れんな花々。
 そして空を見ると...
 太陽の光をすかしてヤマモミジの若葉がとてもきれいです。
 ほかの木々の葉はどのようにみえるのでしょうか(SU)

捜してみよう！

頂上広場の端の方に(どこか捜してみよう！)
 可愛いフデリンドウの群生があります。とても幸せな気分になります... (☆925)

ウスバシロチョウ

ウスバシロチョウ♂(オス)多数
 ♀(メス)はまだ発生していない。



狙われている

コシアブラ? 大木



今日の食草

●キュウリグサ(山頂へのルート)
 花は忘れな草のようで可愛く、葉はキュウリの味。
 サラダにいれたい。

うす紫の花→ガイドブックP75

★カキドオシ
 ★ムラサキサギゴケ
 ★キランソウ
 いずれも小さなうす紫のかわいい花達。神のなせる芸術にうっとりです。
 ちなみにキランソウは別名「地獄の釜の蓋」-「病気を治して地獄の釜に蓋をする」という説もあり、どんな薬効があるのでしょうか？ (牧)



新たな発見

まむし草の折りたたまれた葉には感動。
 まむし草の花とその後の赤い実は毎年観察していたが、新たな発見でした。意識的観察は大切ですね。
 →ガイドブックP138

ミツデカエデ

●初めて見ました。
 とても「カエデ」とは思えない葉形。葉柄が赤く三つの葉がみずみずしい。



今日の収穫

●ウワミズザクラ
 とイヌザクラの区別ができました。
 →ガイドブックP70



●フデリンドウが満開。
 ●秋に咲く! リンドウ二種が頂上広場に。

(朋)

サウフタギ→ガイドブックP74

サウフタギのつぼみがふくらんでいます。ガマズミ、オトコヨウゾメの白い花が今咲いています。(W.K)

今日のアブラムシ

●ミツバウツギフクレアブラムシ
 周年ミツバウツギでコロニーをつくり生活する。
 体は、橙黄色で多量のロウ質白粉で覆われる。角状管、足は黒色。(矢)



次回の楽しみ

次回の月例観察会でササバギンランが咲いていたらいいなあと楽しみができました。
 美しい新緑と木もれ日の中、心地よい風を感じながら、春ゼミと鳥たちの鳴き声が、たくさん聞けて楽しい時間を過ごすことができました。